

畜産排水対策緊急支援事業申請書類作成マニュアル

ホクレン農業協同組合連合会

平成 21 年 7 月

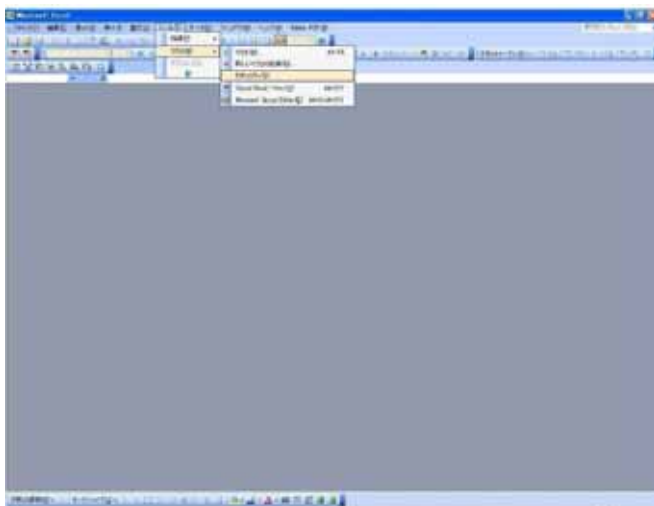
1. 申請書類の作成方法

(1) 動作環境

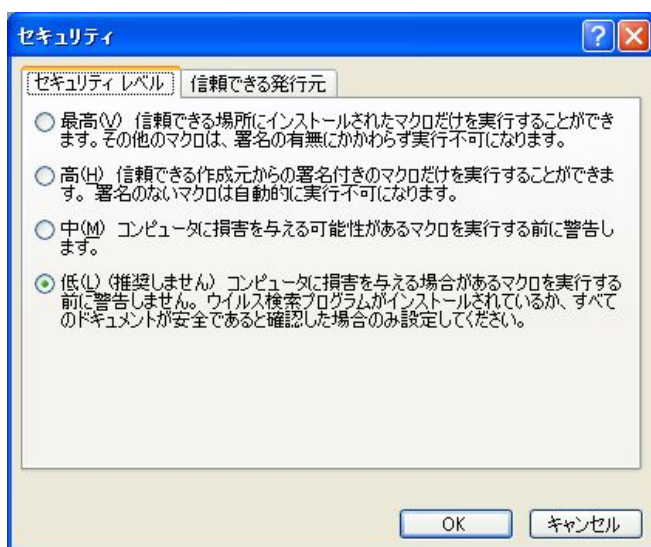
CPU : DOS/V 機でペンティアム 以上の CPU を有するパソコン

エクセル環境 : Excel2000,2003,2007(Excel97 は不可)

(2) エクセルのセキュリティの確認



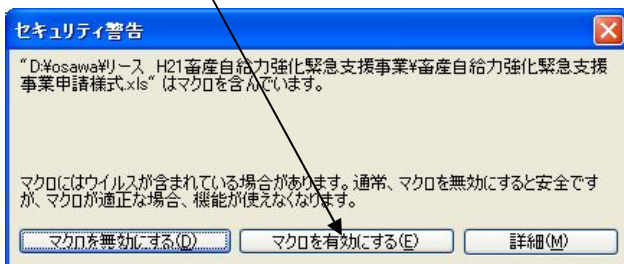
エクセルを起動し「ツール」「マクロ」「セキュリティ」



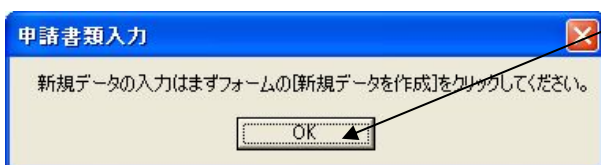
ここが中もしくは低になっていることを確認してください

ダウンロードした畜産自給力強化緊急支援事業申請様式.xls をダブルクリックしてエクセルを起動してください。

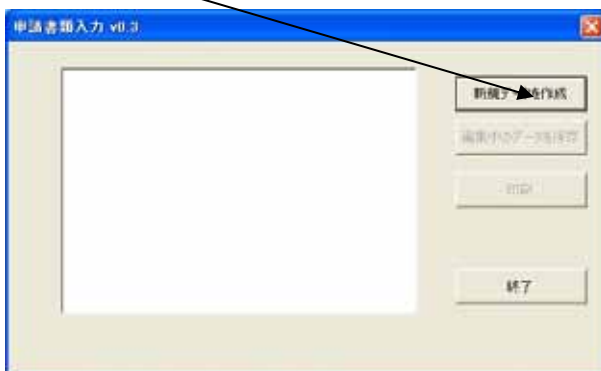
先ほどのセキュリティが「中」になっている場合このようなメッセージが出ますが「マクロを有効にする」をクリックしてください



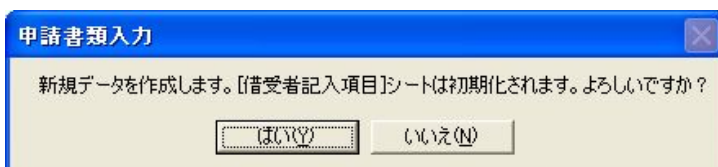
初回の起動時のみこのようなメッセージが表示されます「OK」を押します



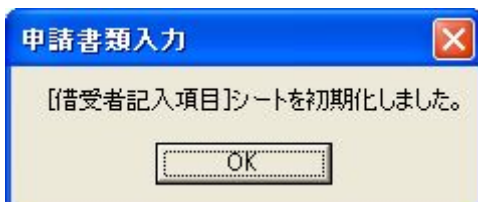
「新規データの作成」をクリックします



「はい」をクリック



「OK」をクリック



このように表示されますので申請者の名前を入力します、入力したら「OK」必要項目を順番に入力していきます。この作成画面を使用することにより以下のことが可能となります

機械区分等の入力ミス防止

住所・氏名等の複数様式にまたがる項目の記入ミス防止

申請書類の一括印刷

事業実施主体へのデータ作成

それでは順に入力していきましょう。

(1) 借受者情報の入力 (申請様式各様式に必要なになります)

1. 借受者(生産者)記入

借受者区分	個人申請			
(フリガナ) 借受者名	ホクレン タロウ 北連 太郎		(フリガナ) 代表者名	電話番号 011-232-6171
Fax番号	011-242-9027	住所(〒)	060-0651	札幌市中央区北4条西1丁目

※個人で申請する場合は、「借受者」欄に個人名を入力して下さい。(認定農業者の証書を添付。)

※法人で申請する場合は、「借受者」欄に法人名・「代表者名」欄に代表者の名前を入力して下さい。(認定農業者の証書及び定款を添付。)

※集団で申請する場合は、代表者が申請する認定農業者証と同一の名前・住所を明記して下さい。(認定農業者の証書を添付。)

借受者区分を選択してください(プルダウンメニューで選択します)

借受者名とフリガナを入力してください 個人申請の場合 申請者個人の氏名

法人申請の場合 法人の名称

集団申請の場合 集団の名称

が法人もしくは集団の場合、代表者名を必ず入力してください

法人の場合 代表取締役 等

集団の場合 代表 等と入力します。

借受者の電話番号・FAX番号を入力してください(市外局番から)

郵便番号と住所を入力してください。(住所は必ず郡名もしくは市から始めてください)

(2) 貸付申請者の状況(申請様式2)に必要なになります

【貸付申請者の状況】 ※申請する申請者の状況を明記して下さい。(個人又は法人の場合はその状況、集団の場合は、集団全体の合計値。)

現状	家畜飼養状況	乳牛:	頭	肉牛:	頭	合計:	0 頭		
		乳牛(委託):	頭	肉牛(委託):	頭	合計(委託):	0 頭		
		肉豚:	頭	豚卵:	万羽	ブロイラー:	万羽	合計:	0 万羽
	肉豚(委託):	頭	豚卵(委託):	万羽	ブロイラー(委託):	万羽	合計(委託):	0 万羽	
	飼料畑	田:	ha	畑:	ha	草地:	ha	合計:	0 ha
	内借受農地	田(借受農地):	ha	畑(借受農地):	ha	草地(借受農地):	ha	合計:	0 ha

平成21年3月末の家畜飼養頭数と飼料畑の状況について入力してください

家畜飼養状況については上段が頭数で下段はそのうち委託の頭数を入力

飼料畑については上段が面積で下段には借受農地の面積を入力

* 養豚については一貫経営の場合、肥育豚換算(母豚×10頭)した数値で入力

(3) 事業名等(申請様式各様式に必要なになります)

【申請する事業名】 ※4月の要望調査で申請している場合は、○を記入して下さい。

事業名	畜産排水対策緊急支援事業	高産経営生産性向上支援 リースに該当
-----	--------------	-----------------------

特に入力の必要はありません

**このプログラムは畜産排水対策緊急支援事業の申請書類作成用です
他の事業には使用できませんので注意してください**

(4) リース期間と申請月日(申請様式各様式に必要なになります)

【機械のリース期間】

リース期間	5 年	申請月日	平成21年7月10日
-------	-----	------	------------

リース期間は5～7年のなかから選んでください

申請月日は実施要領承認後の日付となります(7月6日以降)

(5) 申請する機械の詳細入力(申請様式各様式に必要になります)

複数台数申請のために4台分用意してあります、(左詰で使用してください)

【申請する機械の詳細】 ※申請に係る機械の詳細は、添付する見積書と同一にして下さい。

機械区分	1. 浄化処理に必要な機械			
機械名	ばっき装置			
銘柄	渋谷鉄工所			
型式	BB5642			
小売参考価格(消費税抜き)	5,360,000円	0円	0円	0円
見積価格(消費税抜き)	4,200,000円	0円	0円	0円
補助金額(消費税抜き)	1,400,000円	0円	0円	0円
取得価格(消費税抜き)	2,800,000円	0円	0円	0円
現地 納入 業者	名称	株ホクレン農機		
	所在地	札幌市中央区北4条西1丁目		
	電話番号	011-232-6171		
設置場所(保管場所)	札幌市中央区北4条西5丁目			
カタログ原本証明日	平成21年7月5日	明治33年1月0日	明治33年1月0日	明治33年1月0日
申請 に係る 目標	機安希望機械の導入の理由・必然性(記載例あり)	適切な排水処理をするにあたりばっき装置が不可欠であり、ばっき装置を導入することにより環境基準を遵守する。		
	事業の成果目標①	① 畜産排水負荷の軽減		
	事業の成果目標②			

機械区分 機械名を選ぶと自動的に選択されます

機械名をプルダウンメニューから選択します(6ページに一覧が掲載されています)

* 商品名ではなく機械名になります(例.ジャイロテッター テッター)

* どうしても機械名がない場合のみ手入力となります

機械名を手入力した場合、様式2の区分は手書きで記載してください

(実施要領別紙1に記載されている区分どおりに記載してください)

銘柄名をプルダウンメニューから選択します(7ページに一覧が掲載されています)

* どうしても銘柄名がない場合のみ手入力となります

型式を必ず入力してください

小売参考価格(メーカー希望小売価格) 見積価格を入力願います

* 小売参考価格については必ず入力してください

* オープン価格等の場合はオープンと入力願います。

現地納入業者の名称・住所・電話番号を入力してください

機械の設置場所を入力してください

カタログを販社が原本証明する日を入力してください(6月以降、申請月日以前の日付)

申請に係る目標の入力

(1) 導入の理由・必然性を入力してください(極力詳細に)

(2) 事業の成果目標を選んでください(最低限一つは選択してください)

事業の成果目標は以下のような内容となっております

事業の成果目標
周辺住民からの苦情の減少
畜産排水負荷の軽減
行政等からの指導について対応
規模拡大等により、将来的に懸念される上記 ~ のいずれかの問題について対応
その他、早急に排水対策が必要な場合として自ら設定する目標

* 内容が単純更新とみなされる場合は貸付の決定とはなりませんのでご留意願います。

尚、今回の申請は一人当たり複数台数の申請が可能となっております。

4台分まではこの画面から申請書類を作成することができます。

機械の種類・区分は以下のとおりです

機械名	機械区分
ばっき装置	1. 浄化処理に必要な機械
膜分離装置	1. 浄化処理に必要な機械
攪拌装置	1. 浄化処理に必要な機械
浄化処理機械	1. 浄化処理に必要な機械
圧縮式固液分離機	2. 固液分離に必要な機械
濾過式固液分離機	2. 固液分離に必要な機械
簡易浄化処理装置	3. 簡易浄化処理装置

(6) 見積合わせの詳細記入 (申請様式 6-1,7-1 に必要になります)

【見積合わせの詳細】 ※3者見積もりを行った場合のその内容を明記して下さい。

見積合わせの選定基準	乳牛100頭分の搾せつ物に対する適切なばっき処理の可能な機器				
見積合わせ実施年月日	平成21年7月5日	明治33年1月0日	明治33年1月0日	明治33年1月0日	明治33年1月0日
業者名1	参加業者名	株式会社ホクレン農機			
	見積価格	4,200,000円	0円	0円	0円
業者名2	参加業者名	ホクトヤンマー株式会社			
	見積価格	4,600,000円	0円	0円	0円
業者名3	参加業者名	エムエスケイ農業機械株式会社			
	見積価格	5,000,000円	0円	0円	0円

見積合わせの詳細を記入願います。

見積合わせの選定基準を記入願います。(機械の能力などを入力します)

見積合わせの実施年月日を記載願います(6月以降、申請月日以前となります)

業者名1は既に入力した現地納入業者名と見積価格が表示されます

業者名2に相見積の業者名と見積価格を入力します

業者名3に相見積の業者名と見積価格を入力します

必ず3者見積を行うようにしてください

(7) 見積合わせを行わない場合の詳細 (申請様式 6-2,7-2 に必要になります)

【見積合わせを行わない場合の詳細】 ※3者見積もりを行わなかった場合のその内容を明記して下さい。

選定理由	乳牛100頭分の搾せつ物に対する適切なばっき処理の可能な機器			
情報活用	提供元と提供情報	当該農家にてばっき処理することにより適切な処理を行っているとの情報があった		
	具体的に活用した情報	調査農家の4号処理機、ばっき処理の工程		
自主調査	調査農家の概要	市内○○町、乳牛100頭飼養		
	調査機械の概要	申請物4号機→45号機08B5742型		
業者との価格交渉経過	7月8日、第1回見積提出、価格の妥当性に疑問があり再度見積提出依頼。7月11日、第2回見積提出、設置費用について再度交渉。7月14日、第3回見積提出、従来納付の上半回の見積価格とする。			

見積合わせを行わない場合は、機械を選定した理由を明確にしてください

選定理由を入力してください

* その機械でなければならない理由、その機械しかできない機能等を入力してください

情報活用内容を入力してください

* 情報の提供元・提供情報・活用した情報を入力してください

自主調査を行った農家の概要を入力してください

自主調査を行った調査機械の概要を入力してください

業者との価格交渉経過を入力してください

- (8) 配合飼料価格安定制度加入に関する詳細を入力してください
(申請様式8に必要になります)

【配合飼料価格安定制度加入に関する詳細】

配合飼料価格安定制度への加入状況を申告します。*下記の4つから選んでください										
1. 本年度の価格安定制度に加入										
* 2. 3. 4を選択した場合は加入の意思の有無					* 2. 3. 4の場合加入予定月					
畜産経営者名簿 ※記入基準【1-3・4】を選択した場合は入力して下さい。										
個人経営者	住所:	札幌市中央区北4条西1丁目				法人経営者	住所:			
	氏名:	北建 太郎					法人名:			
配合飼料価格安定基金の加入状況										
(社)全国配合飼料供給安定基金(全農基金)					前年度	本年度				
					○	○				
(社)全国畜産配合飼料価格安定基金(畜産基金)										
(社)全日本配合飼料価格・畜産安定基金(畜基基金)										
経営形態(該当に○)	酪農経営	肉用牛経営			養豚経営	豚飼料	肉用鶏	その他		
		繁殖	育成	肥育						
	○			○						
配合飼料の購入先	最上位	北海道			農業協同組合	札幌		支所		
	商系				飼料販売代理店			支店		
					飼料株式会社			支店		

加入状況を申告してください

配合飼料加入状況
1. 本年度の価格安定制度に加入
2. 前年度及び本年度の価格安定制度に加入していない
3. 本年度数量契約の締結を行う意思がある
4. 前年度まで加入していたが、今年度の数量契約は結んでいない

このなかから選んでください

で1を選択した場合は 以降を入力してください

加入状況で2. 3. 4を選択した場合は加入の意思の有無を選んでください

加入状況で2. 3. 4を選択した場合は加入予定月を入力してください

畜産経営者名簿に登録されている個人経営者名もしくは法人経営者名を入力

配合飼料価格安定基金の加入状況を加入している欄に 印をつけてください

経営形態を該当する欄に 印をつけてください

配合飼料の購入先を記入してください

- | |
|---|
| <p>1. 本年度の価格安定制度に加入の場合
様式8および平成21年度の数量契約書のコピーを添付願います</p> <p>2. 前年度及び本年度の価格安定制度に加入していない場合
様式8および配合飼料を使用していない理由書を提出するようにしてください</p> <p>3. 本年度の数量契約の締結を行う意思がある場合
様式8および平成22年度(21年度)の数量契約書のコピーを添付願います(契約後提出)</p> <p>4. 前年度まで加入していたが、今年度の契約を結んでいない場合
基本的には対象となりません。しかし「今年度自給飼料へ転換する等」の合理的な理由がある場合は対象としますので、様式8および理由書を提出してください</p> |
|---|

(9) 借受団体（農協担当者）の記入欄（申請様式各様式に必要になります）

2. 借受団体（農協担当者）記入

借受団体名	北海道農業協同組合	代表者区分	代表理事組合長	農協担当部署	営業指導課		
電話番号	XXX-XXX-XXXX	代表者名	北海道 一郎	担当者名	札幌 二郎	部署電話	XXX-XXX-XXXX
住所(〒)	XXX-XXXX	札幌市中央区北4条東6丁目			メールアドレス	hoku@cinou.jp	

借受団体名 農業協同組合 と正式名称で入力してください
 代表者区分 代表理事組合長 と入力してください
 * もしくは代表権のある方の役職を入力（例.代表理事専務）
 電話番号 農協の代表電話番号を入力してください
 代表者名 の代表の方の氏名を入力してください（例.代表理事組合長の氏名）
 住所 郵便番号と住所を入力してください

農協担当部署 農協の担当者の方の部署名を入力してください
 担当者名 農協の担当者の方の氏名を入力してください
 部署電話 農協の担当者の方の部署の電話番号を入力してください
 メールアドレス 農協の担当部署のメールアドレスを入力してください

【借受者調査】の項目入力

【借受者調査】 ※農協が借受者に対する「与信審査」を行うための記入項目欄ですので全て入力して下さい。

組合員の加入時期	平成2年5月	年齢	52	後継者	有	後継者との関係	長男	労働力	3人（家族 3 ・雇用 ）
営業 状況 の 収 入	売上げ収入 （千円） 50,000 営業収益 （千円） 10,000 損益 （千円） 5,000	借入金総額 （千円） 15,000 売上げ収入に占める 借入金の割合 30 繰越損益 （千円） 1,500	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000	法人の場合の資本金 15,000 法人の場合の資本金 30 法人の場合の資本金 15,000
現地納入業者に対する与信	問題なし	所見	地元販売店として長年継続した営業活動を行っており、今後のアフターサービス等に関しても問題ないと判断いたします。						

組合員の加入時期 加入時期を昭和（平成） 年 月と入力
 年齢 借受者の年齢を入力（法人・集団の場合は代表者の年齢）
 後継者 後継者の有無を選択してください
 後継者との関係 の後継者が有の場合、関係を記入してください（例.長男）
 労働力 家族 人と雇用 人を入力してください
 売上収入・営業収益・損益・借入金総額・借入金の割合・繰越損益

これらの項目は農協として与信審査を行うにあたって必要な項目を記入してください

*** 必ず整数（数値）で入力してください**

法人の場合の資本金 法人の場合、資本金総額を入力してください
 法人の構成比 法人の場合、資本金の出資割合を入力してください
 所見 借受者の経営状況への所見を記入してください
 現地納入業者に対する与信 現地納入業者への与信を選択してください
 所見 の与信に対する所見を記入してください

(1 0) 早急に排水対策が必要な理由

早急に排水対策が必要な理由 (記載例あり)	
--------------------------	--

記載例)

- ・ 当該農家からの排水については、環境基準を遵守しているものの、周辺住民からのおい等について苦情があり、早急な改善が求められている。
- ・ 当該農家からの排水については、条例で定めた排水基準を遵守しているが、さらに畜産排水負荷の軽減（亜硝酸化合物について10%以上の低減）を図るための取組を行いたいとの要望がある。
- ・ 当該農家からの排水については、条例で定めた基準を遵守しているが、農家が属する市からの指導により、さらに基準の強化が求められている。
- ・ 当該農家では、今後の規模拡大により、周辺住民からのにおい等に対する苦情が予想されるため、今のうちに対応を図りたいとの要望がある。

(1 1) 共同利用がある場合の入力項目

★ 共同利用の場合 ★共同利用の場合のみ入力してください

集団の構成員 (3 人)

管理責任者	氏名	住所
管理責任者	函越 四郎 印	札幌市中央区北4条西2丁目
	俱知安 五郎 印	札幌市中央区北4条西3丁目
	善小牧 六郎 印	札幌市中央区北4条西4丁目
	印	
	印	
	印	
	印	
	印	
	印	
	印	
	印	
	印	

第3 貸付機械の保管場所 住所: 札幌市中央区北4条西2丁目

- 集団の構成員 構成員の人数を入力してください
- 管理責任者 管理責任者の欄に管理責任者と入力してください
- 氏名・住所 構成員の氏名・住所を入力してください
- 保管場所 保管場所を入力してください

このプログラムでは1台目の機械に対する共同利用誓約書しか作成できませんので、2台目以降の共同利用誓約書を作成する場合は別途様式4を利用し作成願います。

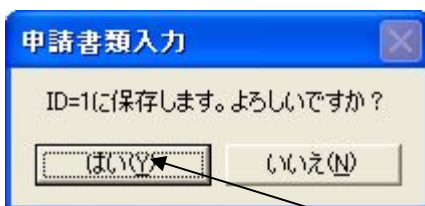
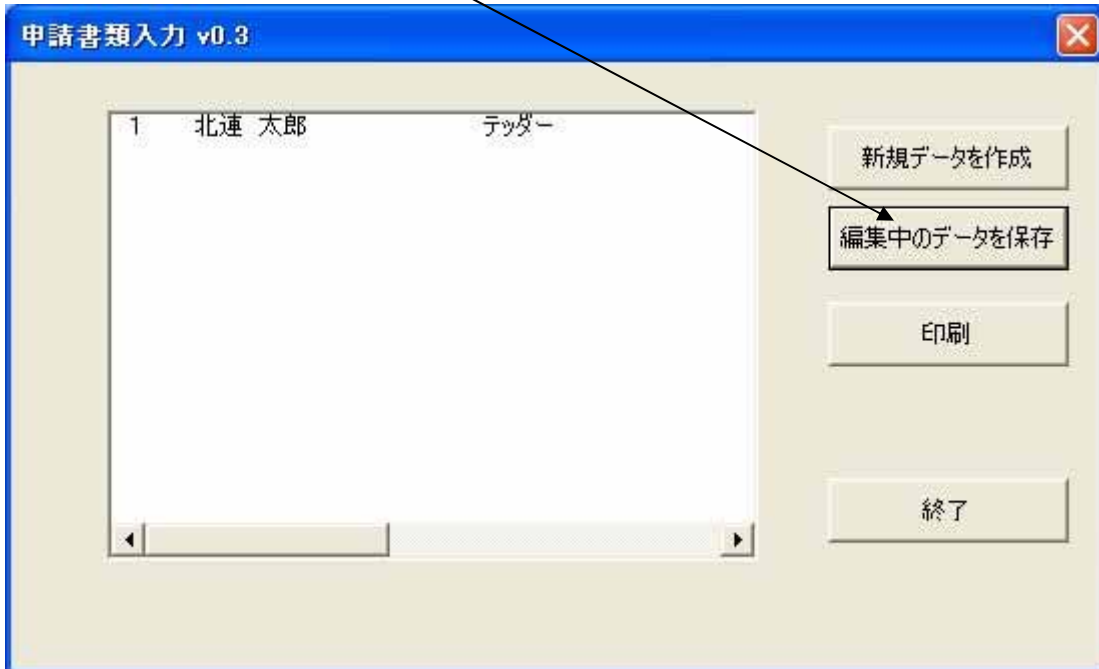
ここまで必要項目を入力したら必ず入力漏れがないか確認してください

入力漏れがあった場合は申請書類の記載項目にも漏れがあることになります。

特に黄色く色づけされている箇所については漏れがないかチェックを入念に行ってください

2. 申請書類データの保存

入力が終わったら「編集中のデータを保存」を押します。



このような画面が出てきますので「はい」を押します。

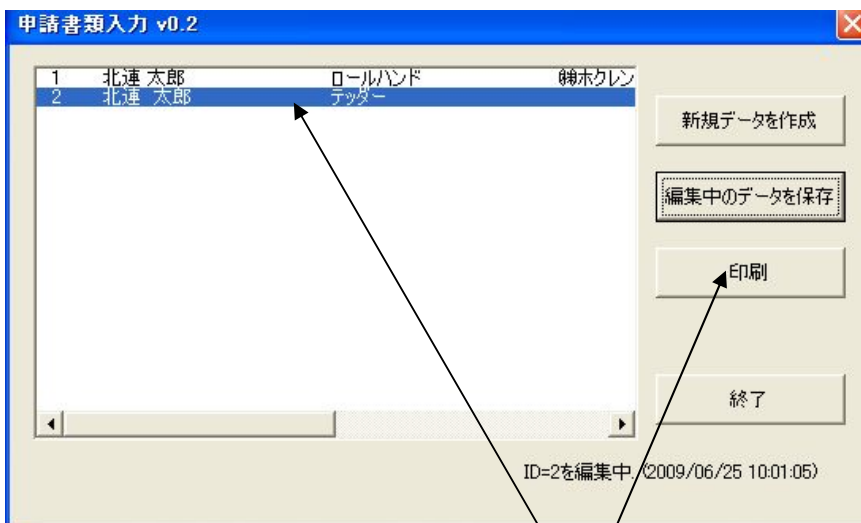


このようにデータ保存されます。

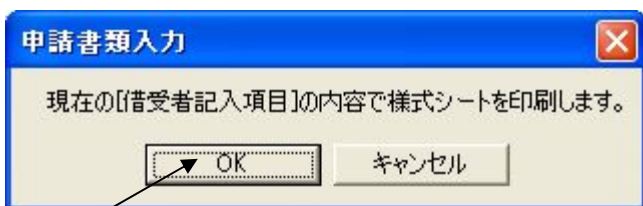
データを入力したらまず「保存」しましょう

次に申請書類の印刷を説明していきます。

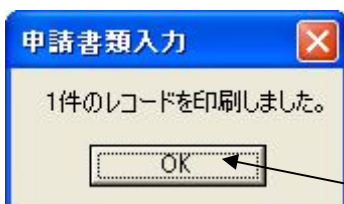
3. 申請書類の印刷



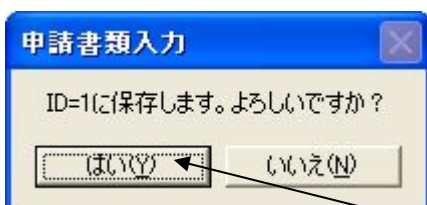
まずは印刷したい方が選択されているかを確認してください（青く反転になります）
選択されていることが確認できましたら「印刷」を押します。
「印刷」を押します。



OK をクリック



印刷が完了するとこのようなメッセージが出ますのでOK をクリックします



念のため保存しておいたほうがいいので「はい」をクリックします

印刷される書類の種類は以下のとおりです

(太字以外の書類は作成されませんのでご留意願います)

様式	書類名	このシステムで作成する部数
様式 1	畜産自給力強化緊急支援事業申請書	印刷されません
様式 2	畜産自給力強化緊急支援事業補助金交付申請書	1部(機械毎)
様式 3	環境と調和のとれた農業生産活動規範 点検シート(家畜の飼養・生産)	1部(×台数分)
様式 4	畜産自給力強化緊急支援事業貸付機械共同利用誓約書	1部(1台目のみ)
様式 5	畜産自給力強化緊急支援事業貸付に係る経営状況報告書	1部(×台数分)
様式 6 - 1	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について(結果報告)	1部(機械毎)
様式 6 - 2	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について(結果報告)	1部(機械毎)
様式 7 - 1	貸付対象機械の選定について(記録) 農協保管	1部(機械毎)
様式 7 - 2	貸付対象機械の選定について(記録) 農協保管	1部(機械毎)
様式 8	配合飼料価格安定制度加入に関する申告書	1部(×台数分)
	排水対策が必要な理由(確認書)	1部
	原本証明の表紙	4枚(機械毎)

印刷が終わったらここをチェック！！

(1) 誤字脱字がないかどうか(入力を間違えていれば印刷もそのまま出ます)

* 誤字脱字があれば再度修正し印刷しましょう！！

(2) 誤字脱字がないことが確認できたら各様式に印鑑を正しく押印してください

(3) 別途用意する書類を作成します

様式 1 畜産自給力強化緊急支援事業申請書

導入する機械の見積書：宛名はホクレンでお願いいたします

原本証明付カタログ：印刷した表紙に現地納入業者の印をもらいます

集団・法人の場合は定款(写し)

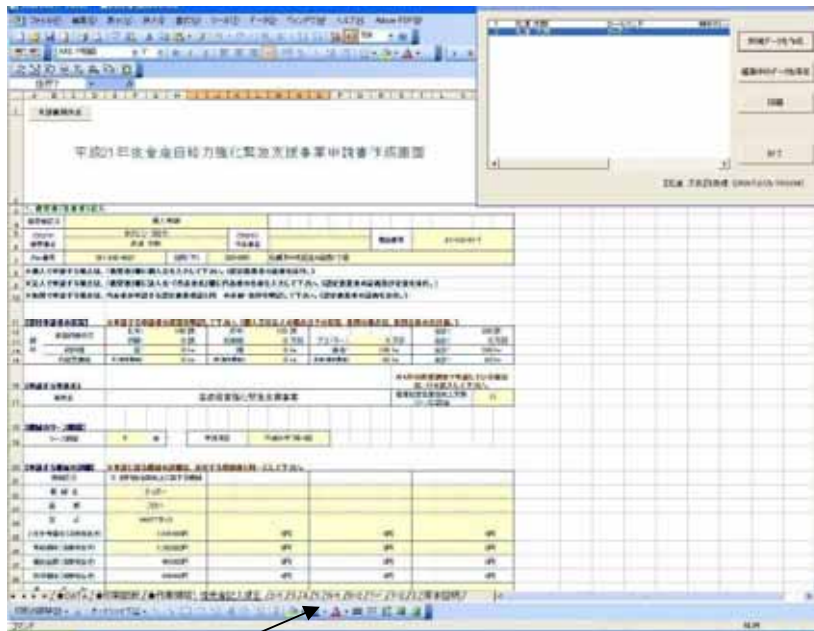
提出いただく申請書類については 20 ページにも掲載しておりますので

書類に不備のないよう何度も確認してください

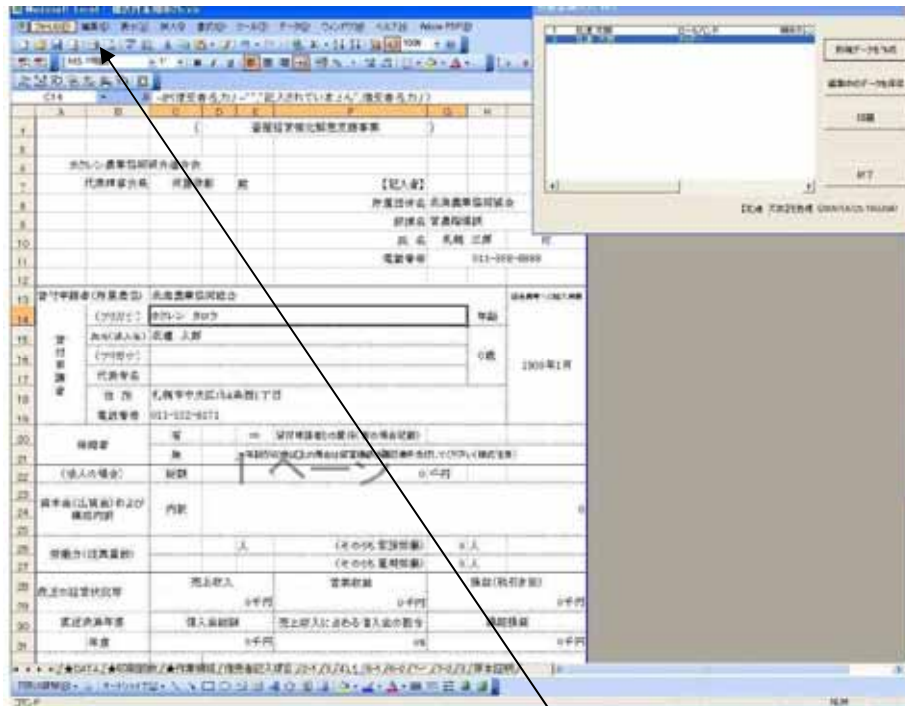
3 - 1 .一括して印刷したくない場合

このプログラムでは一度に10数枚もの申請書類を印刷しますので、プリンターの能力によっては印刷がうまくいかない場合もあります。

そのような場合は各様式のシート毎に印刷をお願いいたします



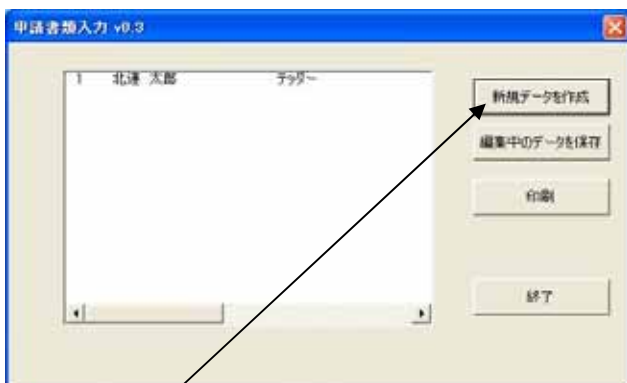
各様式がシート毎になっていますので個別の印刷をすることもできます



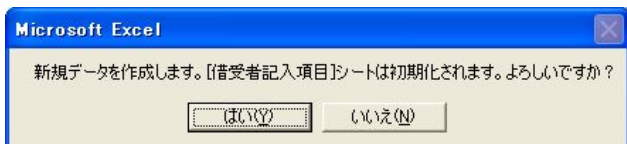
ここからは通常のエクセルの操作どおりで印刷することができます。

印刷するときは必ず印刷プレビューで確認してから印刷してください。

4. 次のデータを登録する場合



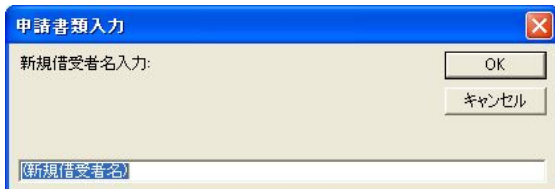
「新規データを作成」を押します



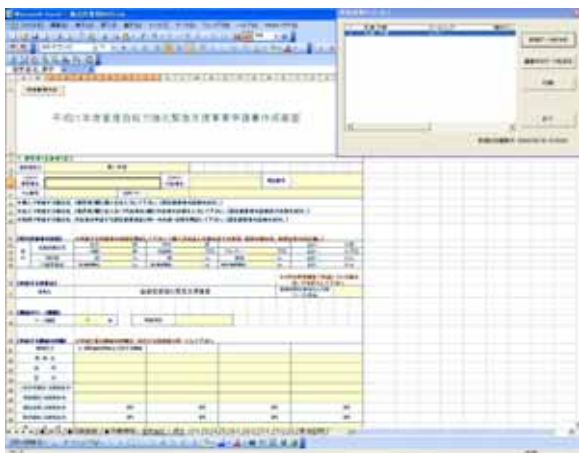
「はい」を押します。



「OK」を押します。



次の申請者の名前を入力します



次の申請者のデータを入力していきます。

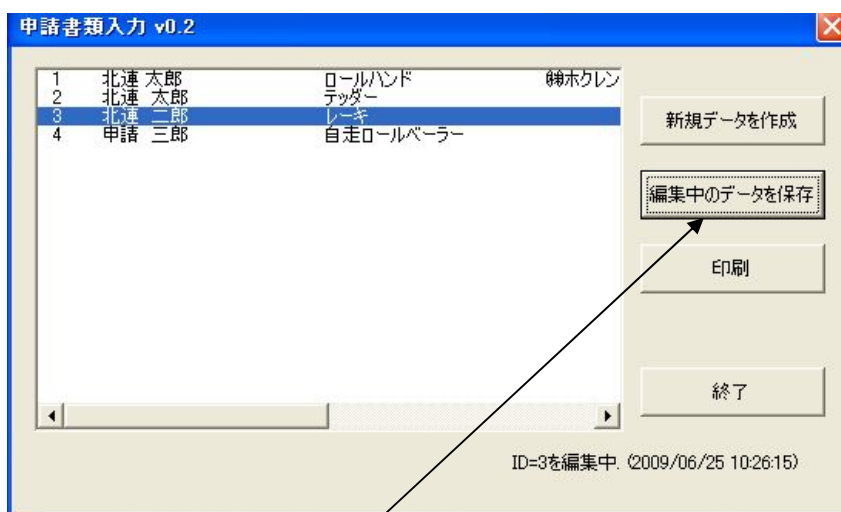
申請者全員のデータを登録するまで繰り返します。

5. 以前に入力したデータの編集



このボックスの中から編集したい方を選択します

編集は借受者記入項目シートの修正したい項目を修正します。



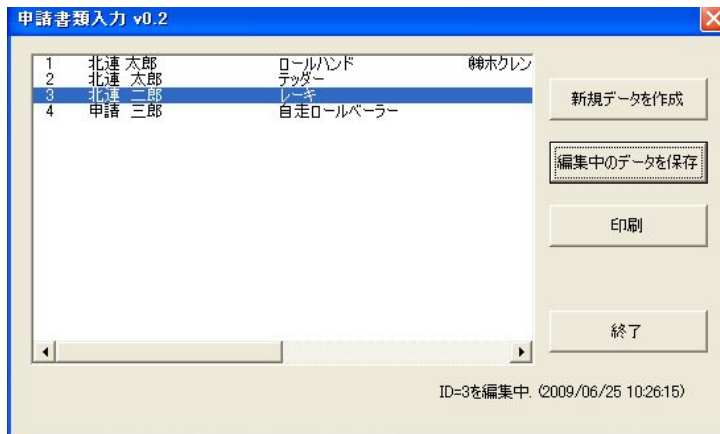
修正が終わったら「編集中のデータを保存」を押します



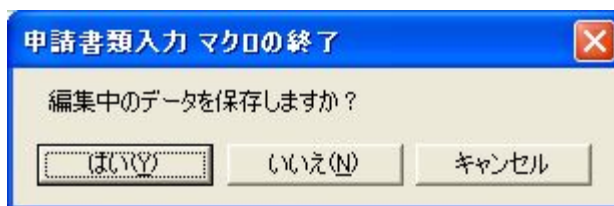
「OK」をクリックします

6. 終了する

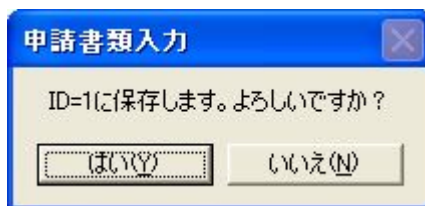
申請書を全て作成し終わった、あるいは途中で申請書類の作成を中断したい、そのような場合には「終了」ボタンを押します



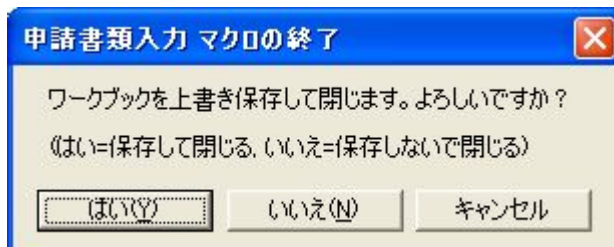
「終了」を押します



編集中のデータを保存する場合は「はい」、保存しない場合は「いいえ」を押します
作業を続行したい場合は「キャンセル」を押します



「はい」の場合このように出ますので「はい」をクリック



「はい」を押した場合はエクセルのブックごと保存して終了します（推奨）

「いいえ」を押した場合はエクセルのブックは保存しないで終了します

作業を続行したい場合は「キャンセル」を押します

7. 事業実施主体への申請書類・データの提出

(1) 提出いただく申請書類（畜産排水対策緊急支援事業の場合）

様式	書類名	事業主体	農協	申請者
様式 1	畜産自給力強化緊急支援事業申請書	1部	写し	
様式 2	畜産経営強化緊急支援事業補助金交付申請書	1部	写し	写し
様式 3	環境と調和のとれた農業生産活動規範 点検シート（家畜の飼養・生産）	1部	写し	写し
様式 4	畜産自給力強化緊急支援事業貸付機械共同利用誓約書（共同の場合）	1部	写し	写し
様式 5	畜産自給力強化緊急支援事業貸付に係る経営状況報告書	1部	写し	
様式 6-1	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について（結果報告）（3者見積）	1部	写し	
様式 6-2	畜産自給力強化緊急支援事業に係る見積合わせ等について（結果報告）（3者見積なし）	1部	写し	
様式 7-1	貸付対象機械等の選定について（記録）（3者見積） 農協保管		1部	写し
様式 7-2	貸付対象機械等の選定について（記録）（3者見積なし） 農協保管		1部	写し
様式 8	配合飼料価格安定制度加入に関する申告書	1部	写し	写し
添付書類	早急に排水対策が必要な理由（確認書）	1部	写し	写し
	導入する機械の見積書	1部	写し	写し
	導入する機械の原本証明付カタログ	1部	1部	1部
	法人の定款等	写し		

これらの申請書類一式については社団法人 北海道酪農畜産協会まで郵送してください
申請書類については印鑑の漏れ、チェック欄の漏れ等必ず確認してから送ってください

送付先 社団法人 北海道酪農畜産協会
〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13階
TEL 011-209-8557 FAX 011-209-8560

(2) データの送信

このプログラムを使用して作成したエクセルファイルをメールにて送信願います。
このデータをいただくことにより迅速な申請作業が可能となりますのでご了承願います。
データを提出いただかない場合、申請受付・貸付決定が遅れることもあり得ますのでご協力のほどお願い申し上げます。

メールアドレス： risu1@rakutiku.or.jp